【U-18/ALL AGE 】Nagoya Screen JAM

名古屋　未来映像コンテスト2026

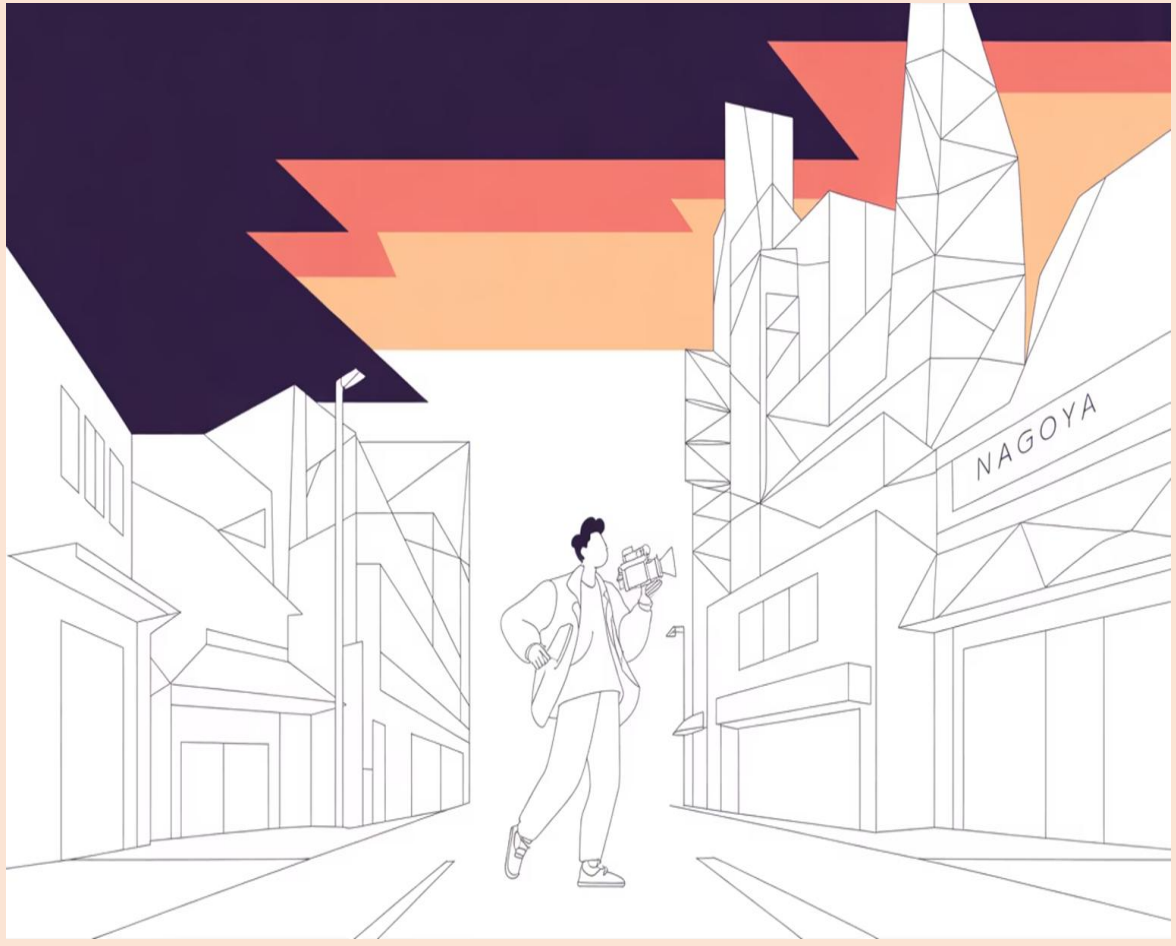
~まちとつながる、創造の入り口~

2026年度 施策概要書

名古屋未来映像コンテスト製作委員会　2026.10. 9

事業概要

♦事業の目的と意義



主たる目的

名古屋市域を中心とした映像制作者・表現者に、作品制作と発表の機会を提供。次世代クリエイターの育成支援と映画・映像文化の振興を目指します。

地域文化の深化

映像表現を通じて、地域の歴史や社会的テーマに向き合うと同時に、国内のクリエイターや文化機関とも協働した映画制作プロジェクトを展開します。異なる文化背景を交差させた作品づくりを通じ、深層的な地域交流を可視化します。

将来へのビジョン

一過性のイベント開催にとどまらず、名古屋を「世界へ羽ばたく映像文化の新たな発信拠点」として再定義します。次世代作家の持続的な創作活動を支える循環システム（制作環境）の継続的な機会創出を目標とします 。

実施背景

♦なぜ今、新たな映像プロジェクトなのか

🎞 映像の民主化と課題

デジタル機器の普及により誰もが映像を発信できる時代となった一方、消費される短尺動画が溢れ、作家性や社会性を伴う「誠実な映像作品」が、正当な評価を受ける機会は依然として限定的です。

🎬 作品発表・評価プラットフォームの創出

制作した映像作品を発表・評価される機会は限られており、継続的な創作活動につながりにくい現状があります。創作活動につながる強固なプラットフォームを構築します。

🌱 クリエイター発掘

表現の核心に迫る公募部門を「U-18」「ALL AGE」に設定し、独自の作家性を持つクリエイターを発掘・育成します。単なる作品の募集・評価にとどまらず、地域企業・自治体とのクリエイティブ連携も視野に入れながら、公募で出会った才能が持続的に活躍・発信できる循環システムを構築します。

♦開催概要

●主催：公益財団法人 名古屋市文化振興事業団（中村文化小劇場）
名古屋未来映像コンテスト製作委員会

●後援：CBCテレビ・名古屋市教育委員会・中日新聞社

1 募集期間

2026年10月1日（木）～2026年12月25日（金）
＊9月7日（月）告知/サイトUP＜ティザー＞

2 応募資格

プロ・アマチュア、年齢・国籍不問

3 応募作品

部門：U-18（18歳以下）/ALL AGE（一般） 2部門
作品カテゴリ：ショート:10分未満
ミドル:10分以上30分以内
計2カテゴリーにて作品募集
2025年1月以降に完成した作品
実写、アニメーション、CGなど映像の表現手法は問いません。
生成AIの使用は可能。

4 エントリー料

U-18（18歳以下）：無料
ALL AGE（一般）：3,000円（税込） / 学割：2,000円（税込）
※学割は大学・専門学校等就学中であること

5 応募条件

応募者自身（または応募する制作チーム）が主体的に制作に関与したオリジナル作品に限ります。著作権や肖像権等の権利処理が完了していることを条件とします。
上映会の授賞式に出席できること。

6 応募方法

オンラインイベントプラットフォーム（ZOPS）で一括管理
コンテスト概要・主要映像作品のアーカイブ掲載を想定。

7 お問い合わせ

名古屋未来映像コンテスト製作委員会
有限会社ザットインターナショナル内

♦応募カテゴリー（U-18 / ALL AGE）

●U-18部門（ショート作品・ミドル作品）　●ALL AGE部門（ショート作品・ミドル作品）

1

ショート作品

10分未満の制作映像作品での募集

劇映画をはじめ、アニメーション、CGなどあらゆる手法を用いた「映像作品」を募集します。単なる技術の誇示ではなく、観る者の感情を揺さぶり、新たな問いを投げかけるクリエイティビティを評価の核心に据えます。

2

ミドル作品

10分以上30分以内の制作映像作品での募集

ショート部門の観点を加え、社会的な問い、知られざる事実など、現実の事象に対して誠実に向き合い、映像によって再構成された作品等を募集します。単なる記録を超え、映像作家としての「解釈」が　際立つ作品を高く評価します。

特別賞（協賛社）

特別賞

ダイヤモンド協賛社部門

本コンテストと親和性の深い協賛社様に、部門をご設定いただけます。名古屋市内のまちづくりや文化振興につながる部門等。

※U-18部門・ALL AGE部門及び応募カテゴリーとは別に、特別協賛社賞の設定を行います

※応募者総定数…約300～400人

♦運営・審査体制

【事務局・運営体制】

名古屋未来映像コンテスト2026製作委員会((有)ザットインターナショナル内)

＊製作委員会を設置し、役割分担および責任体制を明確化する。

【協力】

CBCテレビ

【表彰内容】(※予定)

- 最優秀賞・優秀賞
- 後援／協賛各賞・部門別各賞

【審査体制】

〇一次審査(ノミネート選考)

映像のみに限らず多分野の専門家・有識者によるスクリーニング。一定の水準を満たしたノミネート作品を選出。

※一次審査で映像作品を10本に絞る

〇最終審査(グランプリ・各賞選考):

セレクション・メンバーの合議制により、最終的に上映・公開される「Official Selection(公式選出作品)」を決定します。

※優秀賞・各賞の設定

＊2027年1・2月　審査選考・広報物製作/準備

【審査員候補】(※調整中)

映像分野に限らず、多分野の専門家・有識者による審査委員会を構成し、公正な審査を実施します。

渡部 眞　氏

撮影監督 / 名古屋学芸大学 映像メディア学科 教授

伊藤　高志 氏

実験映画作家

伏木 啓　氏

演出家・映像作家 / 名古屋学芸大学　映像メディア学科 教授

山村　卓　氏

名古屋市中村文化小劇場　館長

♦（連携企画）CBC クリエイターズ

CBC CREATORS ｜ つくる人と、まちの仕事をつなぐ。

「応募して終わり」に、しない。
コンテストで出会った作り手とチームを組み、東海地区の企業・自治体の映像制作をともに手がけていきます。

ご一緒する仕事の領域

- 採用動画・会社紹介
- ブランドムービー
- タテ型SNS広告
- 自治体・公共のPR

制作著作はCBCテレビに帰属し、ご利用の範囲・期間は案件ごとにご相談のうえ設定します。

01

MEET
出会う
コンテストで拝見した作品をきっかけに、CBCテレビからご連絡を差し上げ、ご一緒できないかご相談します。経歴や年齢は問いません。ご一緒するかどうかは、ご本人の意向を優先します。

02

CREATE
組んで、つくる
東海地区の企業・自治体の映像制作をCBCテレビが受注し、コンテストで出会ったクリエイターとチームを組んで制作します。企画から納品までCBCテレビが窓口となり、進行と品質に責任を持ちます。

03

CONTINUE
つづける
制作を担う方には、案件ごとに条件を明示したうえで、業務委託として対価をお支払いします。一度の仕事で終わらせず、次につながる関係を続けていきます。

VALUE CYCLE
循環の仕組み

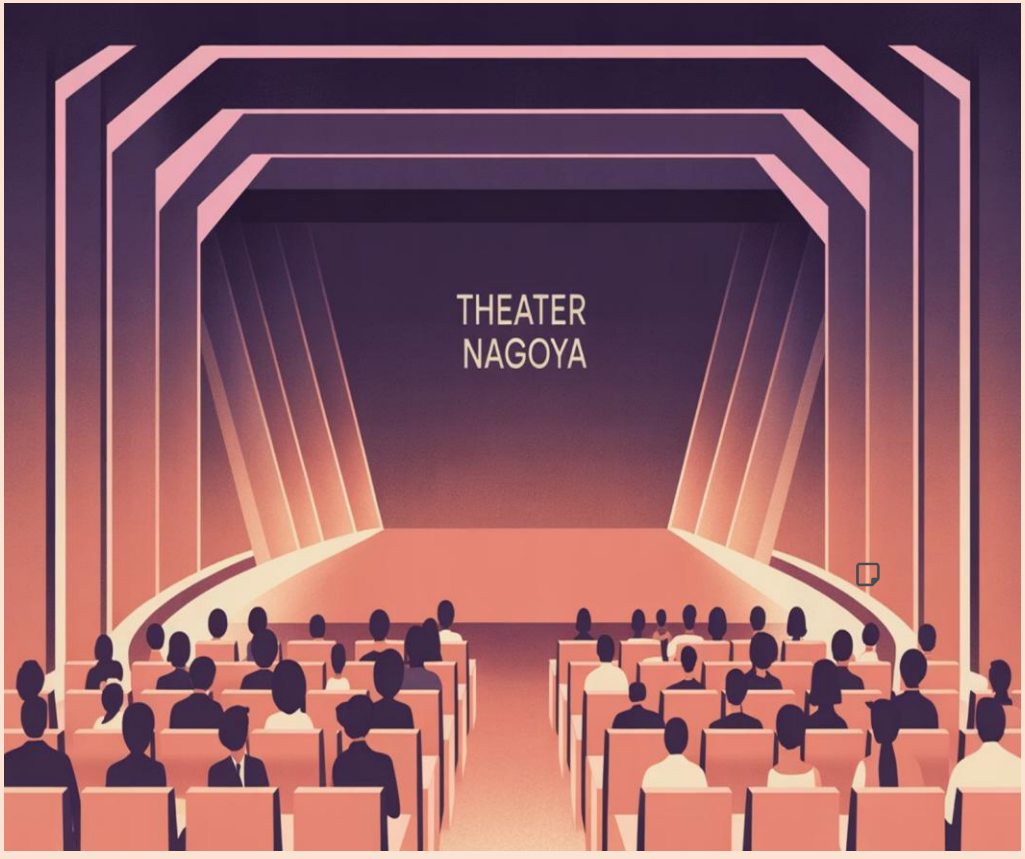
出会う ▸ 組む ▸ つくる ▸ つづく

協賛各社は、CBC クリエイターズとの協働（映像制作等）についてご相談いただけます。 お問い合わせ：CBCテレビ

※ CBC クリエイターズは、本コンテストとは別に株式会社CBCテレビが運営する取り組みです。運営方針は、名古屋市文化振興事業団と協議のうえ設計します。

上映会・成果発表

♦授賞式＆上映プログラム



開催日時
2027年4月24日(土))13:00～18:00(予定)

会 場
中村文化小劇場(名古屋市中村区)　入場無料
※最大収容人数:350席(＋車椅子席2席)

内 容
優秀・受賞作品の上映、表彰式
ゲストによるトークセッション＆特別上映会(仮)

ゲスト候補:俳優・タレント　映像・エンターテインメント分野の関係者(調整中)。
メディア協業によるコンテンツ創出
司会者:CBCテレビアナウンサー(人選調整中)

＊3月15日(月)告知/広報物配布＜プレスリリース＞

育成施策

主催：CBCテレビ／協力：名古屋未来映像コンテスト製作委員会

Nagoya Screen JAM ワークショップ

映像制作に関するワークショップを実施します。
これから映像をつくってみたい人が、コンテストへの応募に踏み出すきっかけをつくります。

-実施概要-

【申込期間】

11月8日(日) 23:59 まで

【日程・場所】

11月28日(土)9:30～18:30(予定)
会場：CBCテレビ 会議室(名古屋市中区)

【講師】

CBC 番組プロデューサー、カメラマン、権利担当(予定)

【機材】

参加者ご自身のスマートフォン

【参加対象・費用・応募】

U-18(18歳以下) 10名程度

※参加無料 映像制作の経験は問いません

※専用フォームにて受付。応募多数の場合は抽選

※18歳未満の方は保護者の同意が必要です

【特別上映】

指定の期日までにご提出いただいた完成作品につきましては、上映会当日にて特別上映枠として上映いたします。

※上映時間の都合により、作品の一部を抜粋して上映する場合があります。

PR広報計画

ティザーから作品発表まで、段階的な情報発信と産学連携・SNS運用により認知最大化と応募獲得を推進

- オンラインプラットホーム「ZOPS」での作品募集・イベント告知
- 文化振興事業団管理施設・後援各社オウンドメディアによる告知協力
- 学校・関係団体を通じた幅広い周知

PHASE 01 9月7日～

ティザー期

コンテスト情報リリース＆認知醸成

SNSのみ公開
学生デザインにてキービジュアルを制作し、SNSのみで展開する

ティザーポスター制作・掲出
先行ポスターを制作し、関連団体・施設へ設置

応募HP(LP)ページ
ティザー期では「カミングスーン」と表記

＊告知ツール　グラフィック
名古屋学芸大学 協力:学生公募で選ばれた優れた作品デザインをキービジュアル・ポスター・広報物に採用！

PHASE 02 10月1日～12月25日

応募開始期

ターゲット層への訴求＆応募加速

HP(LP)立ち上げ
募集開始とともに、HP(LP)の本公開

SNSプロモーション
Instagram／X等を軸にコンテスト募集PRを展開

本プロモーションポスター展開
決定デザインのポスターを関連各所へ一斉掲出

WEBバナー露出の連携・継続強化
関連団体HPでのリンクバナー運用を推進

※HP(LP)で応募募集・イベント告知や協賛・協力各社等についての案内

PHASE 03 2027年3月～4月

上映会・発表期

結果発表・成果発信＆話題化

プレスリリース・広報物配布
ノミネート作品発表および上映会周知(3/15～)

上映会＆授賞式 開催PR
4/24 中村文化小劇場での上映・表彰の集客広報

上映会参加人数…**200人～300人**

成果還元・メディア発信
CBC クリエイターズ・受賞作品アーカイブ配信 PR

PR広報内容

♦デジタルマーケティングとプロモーション

【デジタルマーケティング（指定URL配信）】

■配信時期：2026年9月7日（月）～から

■配信エリア:名古屋市

■配信年齢:10歳～24歳/25歳～34歳／35歳～44歳

■指定URL:

・在名大学専門学校…名古屋学芸大学（映像メディア学科） 等
https://www.nuas.ac.jp/

・映像機器・カメラ・撮影機材…システムファイブ（System5） 等
（→名古屋本社のプロ用映像機器専門店）
https://www.system5.jp/

・映画館・劇場・文化拠点…シネマスコーレ 等
（→名駅近くの独立系ミニシアター）
http://www.cinemascore.com/

・映像/映画コンテストサイト…名古屋学生映画祭 等
https://www.midland-sq-cinema.jp/
（※公式サイトのほか、上映館のニュースページに）

■想定PV：約20,00PV

■広告見出し：

・名古屋未来映像コンテスト開催
・10月～応募開始｜映像コンテスト
・Nagoya Screen Jam2026開催 等

■遷移先:https://zops.jp/

PR広報内容

♦デジタルマーケティングとプロモーション

【プロモーション】

■プロモーションツール：

① ポスター（B3）掲出
② チラシ（A4）の配布
③ バナー（4サイズ・仕様）の掲出

■掲出/配布場所：

・公益財団法人 名古屋市文化振興事業団

① 劇場内や劇場近隣施設等あわせて約20か所に掲出
② 区内近隣施設や県内劇場・美術館を中心に設置/
合計10,000枚配布予定
③ ホームページトップにバナー掲載

・名古屋学芸大学

① 学内10か所に掲示
② 学内各所に設置/600枚配布予定
③大学HP内にてバナー掲載

・株式会社CBCテレビ

・学校関係団体およびその他関係各所

■ロゴ掲示などによる想定リーチ数（SNS・リアルなど含め）：

映像コンテスト来訪者は**20,000アクセス**を目指します。

事業成果の還元と継続性

♦協賛メニュー

区分	協賛金額(税別)	主な特典・PR内容(一例)
ダイヤモンド・パ―トナー	1,500,000円	映像の二次利用、部門賞(企業名入り賞)の設定、会場内PRブース設置 、シネアド(CM)上映 、広報物への最大サイズロゴ掲載
プラチナ・パートナー	750,000円	会場内PRブース設置 、シネアド(CM)上映 、広報物への大サイズロゴ掲載
ゴールド・パートナー	375,000円	シネアド(CM)、SNS・当日パンフレットへの名称掲載 、PRツールの配布
スタンダード・サポーター	150,000円	公式サイト・SNS・当日パンフレットへの名称掲載 、PRツールの配布

※シネアドの具体的な露出場所…リーチ想定:シネアドは上映会にて、作品上映数約10～15本の前後での放映になります
※上映会参加者に対してのリーチとなります。ただ、映像コンテストHP上でも、アーカイブ上映において、シネアド等活用を検討中

事業成果の還元と継続性

♦協賛・収支の考え方と継続展開

協賛の位置づけ

事業趣旨に賛同いただく企業等からの協賛を募ります。
ブース出展・PRツール配布・シネアド上映・後援協賛各賞の設定等を検討。協賛金・参加費は事業運営経費に充当し、主催者の営利目的の収益とはしません。また次世代のクリエイター育成の視点からクリエイターと協賛社を結ぶコンテストとしております。

成果の社会還元

受賞・優秀作品は上映会後もオンライン配信・アーカイブ化を通じて公開します。
受賞者の活動継続は「CBC クリエイターズ」(P7)と連動します。
※CBC クリエイターズは、本コンテストとは別に株式会社CBCテレビが運営する取り組みです。

今後の検討事項

- □ 中長期ロードマップ・事業計画策定
  ＊名古屋市文化振興事業団　各施設との連携事業
- □ 後援・協賛各社の確定
- □ ワークショップ等育成施策との連動
- □ 学校・専門学校との連携強化

名古屋から、映像文化の未来を創造します

NAGOYA 未来映像コンテストは、市民・クリエイター・企業・行政が一体となって映像文化を育てる、名古屋発の新たな文化芸術事業です。ご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

🔍ランディングページ(LP)

https://zops.jp/ （検索キーワード…名古屋未来コンテスト2026）

📅 募集開始

2026年10月1日(木)

🎬 上映・表彰式

2027年4月24日(土)

📩 お問い合わせ

名古屋未来映像コンテスト製作委員会（有限会社ザットインターナショナル内）

newbusiness@zat.co.jp

NAGOYA SCREEN JAM 2026

名古屋未来映像コンテスト2026 協賛申込書

申込日：2026年　　月　　日

提出先：名古屋未来映像コンテスト製作委員会 御中

1. 貴社(貴団体・代理店)基本情報

貴社名 / 団体名	（フリガナ：　　）
代表者役職・氏名	
所在地（本社）	〒　　-
電話番号（代表）	

2. 顧客・担当者様情報(連絡先)

ご部署名・役職	
ご担当者様 氏名	（フリガナ：　　）
電話番号（直通/携帯）	
E-mail アドレス	

3. ご希望協賛プランの選択

- ダイヤモンド 1,500,000円 ☐
  二次利用権、冠部門賞、会場ブース、シネアド上映、最大ロゴ掲載
- プラチナ 750,000円 ☐
  会場PRブース、シネアド上映、大サイズロゴ掲載、施設PR
- ゴールド 375,000円 ☐
  シネアド上映、パンフレット/SNS名称掲載、PRツール配布
- スタンダード 150,000円 ☐
  公式サイト/SNS/パンフレット名称掲載、PRツール配布

※税別

4. 請求先・特典ご希望

請求書送付先	
ご入金予定時期	
会場PRブース出展	希望　不要
シネアド（CM）上映	希望　不要
冠部門賞テーマ希望	（ダイヤモンド限定）

REFERENCE & GUIDELINES

協賛プラン比較一覧 兼 お申込要項・送付先窓口

対象事業：2026年度（2027年4月24日表彰式）

協賛区分別 提供特典・露出内容比較表

提供特典 / 露出項目	ダイヤモンド (1,500,000円)	プラチナ (750,000円)	ゴールド (375,000円)	スタンダード (150,000円)
映像の二次利用権	有	–	–	–
冠部門賞（企業名入り賞）	有	–	–	–
会場内PRブース設置	優先設置	設置可	–	–
シネアド（CM上映）	上映可	上映可	上映可	–
広報物ロゴ掲載サイズ	最大サイズ	大サイズ	中サイズ	小サイズ（名称）
パンフレット広告掲載	全面広告	半面広告	1/4面広告	名称掲載
PRツール配布 / 施設掲出	可	可	可	可

本策の事業概要と協賛申込書および告知ツールデザイン（ポスター・チラシ・バナー）については、HPの最下部バナーよりダウンロードできます。

お申込手順 & 送付先窓口

送付先・お問い合わせ窓口

提出先：名古屋未来映像コンテスト製作委員会

担当：早川・水野・江坂

送付先メールアドレス： newbusiness@zat.co.jp

TEL：080-2653-0758

※必要事項をご記入の上、上記メールアドレス宛に本申込書（PDFまたは画像等）を添付してご送付ください。
※ご提出受領後、製作委員会より受領確認のご連絡およびお振込用請求書をお送りいたします。

【主催】公益財団法人 名古屋市文化振興事業団（中村文化小劇場）
【運営幹事】有限会社ザットインターナショナル